



なるほどなっとくニュース

県立山口博物館

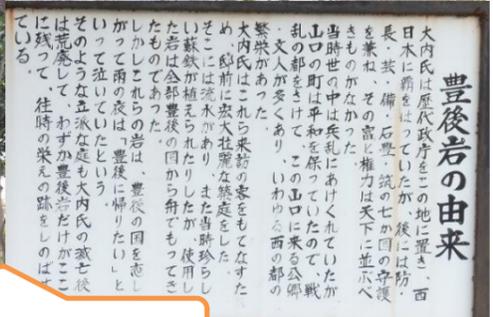
学校地域連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館のホームページでダウンロードすることができます。

れきし み め たいせつ やまぐちし りゅうふくじ いまはちまんぐう 歴史も見る目が大切！ 山口市の「龍福寺」と「今八幡宮」

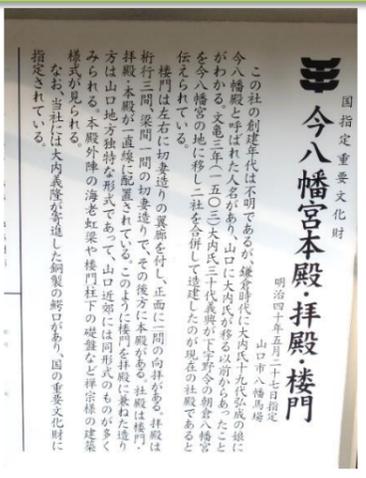
これまで何度か訪ねていた山口市の「龍福寺」と「今八幡宮」ですが、改めて調べてみるとどちらも国指定重要文化財でした。山口市の中心部では、このような文化財が当たり前のように長い間守られてきて、今に歴史を伝えていきます。歴史も自然と同じく「見る目」が大切ですね。 1/18

りゅうふくじ くにしていじゅうようぶんかざい ほんどう
龍福寺・国指定重要文化財（本堂） 1557年に毛利隆元が大内義隆の菩提寺として大内館跡に再興したもの。



龍福寺には、大内館以外にもいろいろと興味深いものがありました。

いまはちまんぐう くにしていじゅうようぶんかざい ほんでん はいでん ろうもん
今八幡宮・国指定重要文化財（本殿・拝殿・楼門） 30代大内義興が1503年に今の場所に再建したものです。このような楼門を拝殿に兼ねたつくりは、山口地方独特な様式だそうです。



なっとくニュース 72号～74号までの山口市の歴史シリーズで紹介した場所は、いずれも山口博物館から徒歩でいける範囲にあります。山口博物館には歴史展示室がありますので、こちらもぜひお立ち寄りください。

1月28日から2月16日まではテーマ展「長門国守護 厚東氏の興亡」があります。

長門国守護 1月28日～2月16日

厚東氏の興亡

厚東武家像（東隆寺所蔵） 主催：山口県立山口博物館 協力：山口県地方史学会